

学校沿革史

明治

- 6年 松ヶ崎小学校を堀町に設立（創立記念日 4月18日）
- 8年 妙泉寺を借り受け、仮小学校開校
- 9年 五ヶ院廃寺跡地に、独立校舎竣工
- 19年 松ヶ崎尋常校となる。
- 35年 平屋建て40坪の新校舎竣工
- 41年 松ヶ崎小学校廃校 松ヶ崎・修学院二ヶ村組合立格知尋常小学校開校

大正

- 5年 格知尋常小学校廃校 松ヶ崎小学校堀町の旧地に開校
- 9年 妙泉寺本堂を撤去、小学校敷地とする
- 12年 旧郡立農林学校跡地を運動場とする
- 13年 生け垣を壊し、土堀（現南校舎南側）に築造

昭和

- 6年 京都市松ヶ崎尋常高等小学校となる
- 10年 松ヶ崎小学校校歌制定
- 11年 鉄筋コンクリート校舎北側に新築
- 16年 松ヶ崎国民学校と改称する
- 22年 国民学校廃止、京都市立松ヶ崎小学校と改称
- 25年 木造平屋建て給食調理室を新築
- 28年 新校舎竣工、創立80周年記念祝賀挙行政
- 38年 鉄筋コンクリート造2階建本館及び特別教室竣工 創立90周年記念祝賀式典
- 46年 プール完成
- 48年 鉄筋コンクリート3階建校舎（現南校舎東部分）竣工 創立百周年記念祝賀式典
- 51年 体育館兼講堂（現講堂）竣工
- 54年 南校舎6教室増築（現南校舎西部分）竣工
- 57年 理科、図書、視聴覚室（現北校舎）竣工
- 58年 創立百十周年記念祝賀式典 「子どものための松ヶ崎風土記」作成

平成

- 5年 給食室、特別活動室、音楽室（現中校舎）放送室竣工 創立百二十周年記念事業
- 7年 講堂横体育倉庫、渡り廊下完成
- 8年 プール一部改修、パソコン教室設置
- 11年 「松ヶ崎ふれあいサロン」開所
- 12年 快適トイレ改修（南校舎1階）
- 13年 「21世紀の学校づくり」研究推進校指定 育成学級二学級（発達、情緒）設置
- 14年 肢体育成学級試行設置

- 16年 創立130周年 新本館及びプール完成、ソーラー発電、井戸設備設置
- 17年 ちびっこ広場（中庭）完成、体育館天井改修、風力発電設備設置
松ヶ崎第二体育館（子ども体育館）竣工
- 18年 南校舎土堀改修 普通教室にエアコン設置 松ヶ崎小学校学校運営協議会設置
京都工芸繊維大学と連携事業開始 ちびっこ広場に彫刻「つるりん」設置
- 19年 京都市教育功労者表彰「学校表彰」受賞 子ども読書活動実践優良校表彰
- 20年 校内LAN設置 南校舎トイレ改装 平成20年度学校安全優良校表彰
二宮尊徳像を講堂南から正門広場に移設
- 21 5・6年教室にデジタルテレビ導入
- 22年 平成22年度『学習指導支援事業 教科別集中実践校(社会科)』に指定
1～4年教室にデジタルテレビ導入 土堀（南校舎南側）修復工事
平成22年度文部科学大臣表彰「学校安全表彰」受賞
- 23年 ちびっこ広場の一部を芝生化し、そこに百葉箱を新調して移設
- 24年 南門門柱銘板新調（揮毫 松ヶ崎大黒天・妙円寺 山主 上田日瑞上人）
交通安全教育推進表彰「（財団法人 京都府交通安全協会）」
文部科学省指定「確かな学力の育成に係る実践的調査研究（環境教育）」
「コミュニティ・スクールの推進への取組に係る事業の調査研究」
京都市教育委員会指定 「食育健康教育推進事業」
「『豊かな学びリーディングスクール』推進事業実施研究（環境教育）」
- 25年 文部科学省指定「『確かな学力の育成に係る実践的調査研究』における
環境教育に関する取り組みを活用した調査研究」
京都市教育委員会指定「21世紀ICT教育の創造モデル事業調査研究」
- 26年 京都市教育委員会指定「21世紀ICT教育の創造モデル事業調査研究」
- 27年 文部科学省SSH事業「科学技術人材育成重点校」〈京都市立堀川高等学校〉連携校
- 28年 文部科学省SSH事業「科学技術人材育成重点校」〈京都市立堀川高等学校〉連携校
第31回京都市小学校「大文字駅伝」大会10位入賞
- 29年 文部科学省SSH事業「科学技術人材育成重点校」〈京都市立堀川高等学校〉連携校
第32回京都市小学校「大文字駅伝」大会（平成30年2月11日実施）9位入賞
- 30年 文部科学省SSH事業「科学技術人材育成重点校」〈京都市立堀川高等学校〉連携校
第33回京都市小学校「大文字駅伝」大会（平成31年2月10日実施）7位入賞

令和

- 元年（平成31年）
文部科学省SSH事業「科学技術人材育成重点校」〈京都市立堀川高等学校〉連携校
京都新聞主催第49回「お話を絵にする」コンクール 学校賞
- 2年 GIGAスクール構想、1人1台のタブレット型PC配備。